

令和2年第1回(3月)上越市議会定例会 一般質問 通告書一覧表

表 題	令和2年第1回(3月)定例会 一般質問通告書について																																											
内 容	<p>3月16日(月)から行われる、令和2年第1回(3月)定例会における一般質問について、18人の議員から通告書の提出がありました。</p> <p>順番、氏名、内容は別紙のとおり、各日の質問予定者氏名は下記のとおりです。 なお、各日の質問予定者は、変更になる場合があります。</p> <p>●各日の質問者氏名</p> <table border="1" data-bbox="365 584 949 1525"> <thead> <tr> <th>日</th> <th>順番</th> <th>氏名</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">3月16日(月)</td> <td>1</td> <td>江口 修一</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>橋本 洋一</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>杉田 勝典</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>近藤 彰治</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>牧田 正樹</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">3月17日(火)</td> <td>6</td> <td>宮川 大樹</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>本山 正人</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>上野 公悦</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>石田 裕一</td> </tr> <tr> <td rowspan="6">3月18日(水)</td> <td>10</td> <td>滝沢 一成</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>山田 忠晴</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>丸山 章</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>田中 聡</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>橋本 正幸</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>橋爪 法一</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">3月19日(木)</td> <td>16</td> <td>小竹 俊之</td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>宮崎 政國</td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>内山 米六</td> </tr> </tbody> </table>	日	順番	氏名	3月16日(月)	1	江口 修一	2	橋本 洋一	3	杉田 勝典	4	近藤 彰治	5	牧田 正樹	3月17日(火)	6	宮川 大樹	7	本山 正人	8	上野 公悦	9	石田 裕一	3月18日(水)	10	滝沢 一成	11	山田 忠晴	12	丸山 章	13	田中 聡	14	橋本 正幸	15	橋爪 法一	3月19日(木)	16	小竹 俊之	17	宮崎 政國	18	内山 米六
日	順番	氏名																																										
3月16日(月)	1	江口 修一																																										
	2	橋本 洋一																																										
	3	杉田 勝典																																										
	4	近藤 彰治																																										
	5	牧田 正樹																																										
3月17日(火)	6	宮川 大樹																																										
	7	本山 正人																																										
	8	上野 公悦																																										
	9	石田 裕一																																										
3月18日(水)	10	滝沢 一成																																										
	11	山田 忠晴																																										
	12	丸山 章																																										
	13	田中 聡																																										
	14	橋本 正幸																																										
	15	橋爪 法一																																										
3月19日(木)	16	小竹 俊之																																										
	17	宮崎 政國																																										
	18	内山 米六																																										

令和2年第1回(3月)上越市議会定例会 一般質問 通告書一覧表

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
1	
24 番 江 口 修 一	<p>1. 住宅リフォーム補助金について</p> <p>(1) 事務事業評価の結果によると、住宅リフォーム補助金は、「一定の経済状況であれば、令和2年度末をもって廃止する」としているが、経済波及効果のある事業であり、中小零細業者の「命の綱」でもある。事業を継続すべきではないか。</p> <p>2. マイナンバーカードについて</p> <p>(1) 全国的にマイナンバーカードの普及率が伸び悩んでいる中、当市においては、マイナンバーカードを持つメリットや紛失時のセキュリティなどをどのように説明し、普及させていくのか。</p> <p>3. 環境問題について</p> <p>(1) 上越市は、平成10年に「地球環境都市宣言」をしている。現在、世界各地で異常気象が原因と思われる災害が発生しているが、この異常気象の要因について、どのように考えているか。</p> <p>(2) 海洋プラスチックごみ問題の解決に向け、企業や市民等に対して、環境省が推進する「プラスチック・スマート」キャンペーンのように具体的に訴えるべきでないか。</p> <p>4. 直江津のまちづくりについて</p> <p>(1) 今夏、直江津ショッピングセンターに株式会社良品計画が「無印良品」を出店する予定であり、市は同社も含めた包括連携協定を締結している。このことを踏まえ、今後の直江津地区のまちづくりにどのように取り組んでいくのか。</p> <p>5. 公共交通空白地域の解消について</p> <p>(1) 郊外の大きな団地には、公共交通空白地域となっている場所がある。そこに自動運転車を走行させ、この課題を解消できないか。</p>

順位	
議席 氏名	質 問 事 項
2	<p>1. 北陸新幹線沿線各市との交流促進について</p> <p>(1) 昨年、石川県立加賀聖城高等学校の生徒が取り組んだ「加州大聖寺藩参勤交代うおーく 2019」に対する上越市民の支援を契機に、上越市と加賀市の市民交流が大変な盛り上がりを見せている。北陸新幹線の敦賀延伸をにらんで、上越市と加賀市、ひいては沿線各市との経済・観光交流を一層推進すべきと考えるがどうか。</p>
7 番 橋 本 洋 一	<p>2. 消防団員の待遇改善について</p> <p>(1) 現在、消防団の適正配置に向けた検討が行われているが、その内容は、将来を見据えた組織体制の見直しと消防団員の確保に向けた取組が中心であり、消防団員の待遇改善については盛り込まれていない。団員からは「人手が不足している分は、自分たちが仕事や家庭を犠牲にして補っている。団員が増えないなら報酬や費用弁償などの手当を増額してほしい。」との声が多く聞かれている。当市の消防団員報酬と費用弁償などの手当は他市町村と比較してどうなのか。県内の消防団の状況を勘案し、当市の消防団員の待遇改善に向けた検討が必要と考えるがどうか。</p> <p>3. 避難所の改善について</p> <p>(1) 共同通信社の全国自治体アンケートに関して、当市では避難所について改善すべき点はないと回答したとの報道があるが、その理由は何か。また、現在の避難所について課題はないのか。</p> <p>4. 職員のメンタルヘルスケアについて</p> <p>(1) 当市職員のメンタルヘルス不調の現状はどうか。一般的にメンタルヘルス不調は、パワハラや勤務環境、業務負担などとの関連が指摘されているが、その原因をどのように分析し、勤務環境の改善や人事管理上の措置にどのように反映させているのか聞きたい。</p>

令和2年第1回(3月)上越市議会定例会 一般質問 通告書一覧表

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
3	<p><b>1. 県の新年度予算案における当市への影響について</b></p> <p>(1) 補助金削減などによる当市の事業・施策への影響をどのように分析しているか。また、今後の中期的な観点から、県財政の歳出削減がもたらす当市経済・市内産業への影響をどう見通しているか。</p>
20 番 杉 田 勝 典	<p><b>2. 国の支援を活用した中小企業振興策について</b></p> <p>(1) 国の令和元年度二次補正予算から創設された「中小企業生産性革命推進事業」における小規模事業者が支援を受けられる「ものづくり補助金」、「小規模事業者持続化補助金」、「IT導入補助金」を活用し、市内商工機関とともに中小企業振興に取り組んではどうか。</p> <p><b>3. 少雪による当市への影響について</b></p> <p>(1) 今冬の少雪は、除雪業者はもとより、除雪器具製造業や燃料販売、衣類販売等の小売業に大きな影響を与えている。その影響をどう捉え、対策をどう考えているか。</p> <p><b>4. 新型コロナウイルスの当市における地域経済の影響について</b></p> <p>(1) 新型コロナウイルスが広がる中、観光や産業全般への影響についてどのように見通しているか。</p> <p><b>5. 「シェアオフィス」などの取組推進について</b></p> <p>(1) 若者の起業・創業を後押しするという観点から、市内中心市街地における商店街等の空き家や空き事務所を活用し、「シェアオフィス」などを、民間との協働で模索・展開できないか。</p> <p><b>6. 6月に施行される「特定地域づくり事業推進法」について</b></p> <p>(1) 中山間地が多い当市において、中山間地で働く若者の雇用を確保するため、新法に基づき、人材派遣を行う「特定地域づくり事業協同組合」の設立を促す考えはないか。</p> <p>(2) 過疎地の事業者にとっては農業や建設、観光業などの人材や人手の確保が喫緊の課題であることから、例えば「地域おこし協力隊」の隊員から同事業組合で働いてもらい、隊員の定住を目指してはどうか。</p>

令和2年第1回(3月)上越市議会定例会 一般質問 通告書一覧表

順位	質問事項
議席氏名	
4	<p>1. 今冬の少雪について</p> <p>(1) 少雪による除雪委託業者に対する支援策について、除雪待機料の支払いなどの支援は、具体的にどのように行われているか。</p> <p>(2) 少雪による市内経済の動向をどう把握し、市としてどう対応しているか。</p> <p>2. 新型コロナウイルスについて</p> <p>(1) 国内で新型コロナウイルスの感染が拡大する中、国内外を問わず大規模イベントが中止され、減少している。当市におけるイベントなどへの対応について考え方を聞きたい。</p> <p>(2) 新型コロナウイルスによる市内経済への影響について、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 観光においては、どの程度の影響が及ぼされているか。</p> <p>イ 産業へも影響が及んでいると考えるが、具体的な内容を聞きたい。</p> <p>3. 人口減少対策について</p> <p>(1) 人口減は全国的な傾向であり、また、首都圏への一極集中も加速している。自然減は今後も続くと思われるが、社会減を抑制するための施策にどう取り組んで行くか聞きたい。</p> <p>(2) 昨年の住民基本台帳人口移動報告によると、当市の転出超過数が県内ワースト1と報道されている。その原因を究明し、対応策を検討しているか聞きたい。</p>
28番 近藤彰治	
順位	質問事項
議席氏名	
5	<p>1. ふるさと納税について</p> <p>(1) 以前にも他の議員が一般質問で聞いたが、現在の状況を踏まえ、ふるさと納税制度についての市長の認識を改めて聞きたい。</p> <p>(2) 当市への納税額は少ないと思うが、どのように考えているか。</p> <p>(3) 当市における返礼品の選定基準を聞きたい。</p> <p>(4) 米・酒・「メイド・イン上越」認証品を始めとした当市の特産品を返礼品に加える考えはないか。</p> <p>2. 当市における保育園等の今後の在り方について</p> <p>(1) 幼児教育・保育の無償化に伴い、就園動向に変化があるか聞きたい。</p> <p>(2) 市内には建物としての耐用年数を超過した保育園等が15園ある。その状況を踏まえ、今後の整備の考え方について聞きたい。</p>
2番 牧田正樹	

令和2年第1回(3月)上越市議会定例会 一般質問 通告書一覧表

順位	
議席氏名	質 問 事 項
6	<p>1. 高田城址公園の将来のあり方について</p>
4 番 宮 川 大 樹	<p>(1) 都市公園法及び都市計画法の経路を経て、本年4月1日から高田公園の名称が高田城址公園に変更される。名称変更に至った経緯をお聞きしたい。</p> <p>(2) 名称変更に伴い、オープニングセレモニー等を行う必要があると考えるがどうか。また、市民への周知をどのように考えているか。</p> <p>(3) 今年から観桜会の名称が「高田城百万人観桜会」から「高田城址公園観桜会」に変更される。百万人の呼称を無くした理由を聞きたい。</p> <p>(4) 名称変更をただけでは意義は乏しいと考える。今後は高田城址公園の名にふさわしい公園整備が求められるが、どのようにしていくのか。</p> <p>(5) 上越市歴史博物館の屋上から見える高田城三重櫓を含む本丸西側の樹木は、景観として劣っている。観光や土塁保存の観点からも整備すべきと考えるがどうか。</p> <p>(6) 名称変更を受け、高田城本丸御殿や日本一と称される櫓形門の復元など高田城復元に向けた進展はあるのか聞きたい。</p> <p>(7) 令和2年度当初予算に観光地域づくり実践未来塾を開講するとあるが、市としてその取組の中で、高田城址公園の長期的なあり方を地域住民や市民団体の方々と一緒になって検討していく考えはないか。</p>
順位	
議席氏名	質 問 事 項
7	<p>1. 雪だるま温泉「雪の湯」における源泉井戸の機能改善について</p>
6 番 本 山 正 人	<p>(1) 現在、雪だるま温泉「雪の湯」は、源泉が安定して供給されず、営業を休止している。一日も早く復旧し、営業再開すべきと考えるがどうか。</p> <p>(2) 「雪の湯」は、地下約1,100メートルの深さから源泉が湧き出ている。現在、源泉の水位は地下215メートル、汲み上げポンプの位置は地下252メートルに位置しており、その差は37メートルと小さい。専門家によれば、湧き出るガスがポンプに絡み、空転し、誤作動が生じているとのことである。管内部の点検は出来たのか。老廃物などの目詰まり等も含め、確実に改善されるのか聞きたい。</p> <p>(3) 湯元からの配管老朽化も考えられるが、施設までの間の点検整備を考えているのか聞きたい。</p> <p>2. 温泉の宿「久比岐野」の日帰り温浴改修工事について</p> <p>(1) 「久比岐野」の温浴改修工事に当たり、高齢者に配慮した施設内の経路設計や機能確保は出来ているのか。また、日帰り客や宿泊客のすみ分けを考慮した出入り口の設計となっているのか聞きたい。</p> <p>(2) 経営面を考慮し、将来的に「センターハウス」に温浴施設を移転する選択肢は無かったのか。また、市と指定管理者間のみで協議し、「久比岐野」に日帰り温浴等の機能を集約することとしたが、広く市民の意見を聞き、議論する時間を設けて進めるべきだったのではないか。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
8	<p>1. 新型コロナウイルス感染症対策について</p>
27 番 上 野 公 悦	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症は、感染経路不明の患者が増え、大規模な感染拡大が現実味を帯びてきた。そうした中、県内でも感染が発生し、上越市においても、当初設置された新型コロナウイルス感染症警戒本部が、対策本部に格上げされるなど対策が強化された。各地でイベントの自粛、中止などが続発しており、消費税増税による影響に加え、市民の暮らしや経済にも大きな影響が出ている。こうした状況を踏まえ、以下の3点について聞きたい。</p> <p>ア 放課後児童クラブの運営に当たり、子どもたちの安全が最重要である。例えば、広い空間や人員体制の確保といった課題がある。どのように安全性を保っていくのか。</p> <p>イ 学校給食が停止されたことで、食材を納入していた業者や農家に大きな損失がもたらされており、また、調理員パートなど給食に関わっている人たちの収入にも大きな影響を与えている。これらについて、どのような対応をしていくのか。</p> <p>ウ コロナウイルスの感染の広まりにより、市民の暮らしや経済活動への大きな影響が生じている。中でも、既に、消費の冷え込みによる売り上げの減少、収益減などに苦しんでいる商店や小規模事業者への経済支援は必須である。どのような対策を考えているか。</p> <p>2. 住宅リフォーム促進事業について</p> <p>(1) 経済対策として平成22年度から行ってきた「住宅リフォーム促進事業」が、令和2年度末で廃止される方針になっている。令和2年2月21日、市内の複数の建築関連業界団体が、事業継続を求める要望書を提出した。これを踏まえ、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 市長はどのような思いで要望書を受け取ったか。また、要望提出者にどのように答えたか。</p> <p>イ 住宅リフォーム促進事業は、市内経済活性化・小規模事業者にとっての仕事づくりなど、極めて大きな役割を果たしてきた。市長はどう総括しているか。</p> <p>ウ この事業は継続すべきであり、さらには、充実強化すべきと考えるがどうか。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
9	<p>1. スポーツ施設における照明設備の整備について</p> <p>(1) 市内の体育施設は老朽化が進んでおり、市では、安全第一、効率・効果的な運用、機能充実等の長寿命化を図るため、改修と整備を行っている。そのような中、まだ体育施設では水銀灯の設備が多く、一度消えると点灯するまでに時間がかかり、活動に支障が出ている。今後、照明設備を計画的にLED化していく必要があると考えるが、現在の整備状況と今後の取組について聞きたい。</p>
10 番 石 田 裕 一	<p>2. 生涯スポーツの推進について</p> <p>(1) 近年、少子化や子どものスポーツ離れ、指導者の高齢化により、活動困難となる小学生を対象とするスポーツ団体が増えている。そこで、現状を把握するため、市内小学生のスポーツ団体加盟状況や小学校以外での運動実施率の調査を行う考えはないか。また、スポーツを通じて、積極的に体を動かす習慣を少年期から養うことが生涯スポーツを進める上でも重要だと考えるが、その啓発と、運営が厳しいスポーツ団体へ人材確保や財源確保への支援をする考えはあるか聞きたい。</p> <p>(2) 中学生においては、学校の部活動が少なくなり、希望するスポーツが出来ない状況にある。学校以外でのスポーツ活動について、教育委員会と地域スポーツ団体等との連携支援体制を構築し、支援する考えはないか聞きたい。</p> <p>(3) 総合型地域スポーツクラブの運営も会員減少と施設の見直しで運営が厳しい状況の中、今後、生涯スポーツを推進するに当たり、総合型地域スポーツクラブの活動が大変重要だと考えるが、市のさらなる支援の考えを聞きたい。</p> <p>(4) 平成29年5月に上越SCネットが発足されたことを受け、平成29年6月の一般質問での質疑において、市では、上越SCネットについて「今後の地域スポーツの担い手として中心的な役割を果たしていただけるものと期待している」としていたが、市の現在の関わりについて聞きたい。</p>



順位	
議席氏名	質問事項
10	
13 番 滝 沢 一 成	<p><b>1. 民間建築物アスベスト除去への支援について</b></p> <p>(1) 昨年の一般質問で「市としてはまずは県の制度の活用を促すこととし、新たな支援制度は現段階では考えていない」との市長答弁があった。一方「今後を見据えた中で検討していくべき課題と捉え、何らかの形で、部内で取組を進められるようなことを考えていきたい」という答弁もあった。その後どのような調査研究を行ったか。</p> <p>(2) アスベストを使用している建物の解体処理のときこそ最も危険性が高まると考える。解体処理の際、適切な処理をされていないケースが後を絶たないという報道もある。市民の健康を考え、市として何らかの調査、管理をする必要があるのではないか。</p> <p>(3) 県の融資への案内だけではなく、市としての補助制度を持つべきと考えるがどうか。特に解体時のアスベスト除去への補助制度を他に先んじて作るべきと考えるがどうか。</p> <p>(4) アスベストの有無などの検体検査について、市が調査機関に全調査を一括依頼し、国交省への補助申請も市が事業主として行うことはできないか。あるいは、以上のことを県が行うよう促していくことはできないか。</p> <p><b>2. 消雪パイプについて</b></p> <p>(1) 令和2年度から令和6年度までの整備優先施設を定めた第三期の上越市消融雪施設整備計画が策定された。うち消雪パイプの新設は、計画期間中高校前北通線の実施とあるが、消雪パイプを望む多くの市民の声を市長はどう受けとめているのか。</p> <p>(2) 南城浄水場のポンプを利用した消雪パイプを建設できないか。</p> <p><b>3. 高田公園について</b></p> <p>(1) 高田城址公園と名称が変わるが、それにふさわしい新しい基本計画を立てるべきだと考えるがどうか。</p> <p>(2) 高田城御殿や櫓形門を復元したいと望む声の一部が上がっているが、市長はどう考えるか。</p> <p>(3) 新野球場建設を進める案が示されているが、建設する場合、高田公園内にある現在の高田公園野球場あるいはその敷地をどのように活用していく考えか。</p> <p>(4) 高田公園内の陸上競技場のスタンド西側が未着手であるが、速やかに改築すべきだと考えるがどうか。</p> <p><b>4. コロナウイルスによる休校措置について</b></p> <p>(1) 3月4日からの一斉休校を決断した根拠は何か。また一斉休校をしながら放課後児童クラブは続けるその利点と課題は何か。</p> <p>(2) 3学期中に予定しながら出来なかった授業、予定行事等へはどのように対処していくのか。</p> <p>(3) 休校により通常通りの勤務に支障を来す保護者、特に非正規雇用世帯に対して、市は何らかの支援をすべきと思うがどうか。</p>

順位	質 問 事 項
議席 氏名	
11	
5 番 山 田 忠 晴	<p>1. 市内におけるWi-Fiスポットについて</p> <p>(1) 当市では、公共施設に公衆無線LAN (Wi-Fi スポット)を整備し、無料でインターネットを利用できるサービスを提供している。サービス利用可能施設と現在の利用状況を聞きたい。</p> <p>(2) 市内の観光地や避難所等に公衆無線LAN (Wi-Fi スポット)がどの程度整備されているか聞きたい。</p> <p>(3) 民間事業者や通信会社と協力して今以上に公衆無線LAN (Wi-Fi スポット)を整備し、市民や当市を訪れる方に、より良いサービスを提供してはどうか。</p> <p>2. 市役所木田庁舎正面玄関の駐車スペースについて</p> <p>(1) 市役所木田庁舎正面玄関のロータリーは、窓口に訪れる市民をはじめ、路線バスや事業者、障がい者等が利用しているが、現在のレイアウトでは不便を感じる。正面玄関ロータリー内緑地帯の一部に配送業者専用道路を設置し、利便性と安全性を向上させ、現在、業者等の車が停車しているスペースを障がい者用の駐車場にできないか。</p>

順位	質 問 事 項
議席氏名	
12	<p>1. 人口減少問題について</p>
<p>3 番 丸 山 章</p>	<p>(1) 上越市まち・ひと・しごと創生長期ビジョンにおける当市の将来人口の目標について、まち・ひと・しごと創生本部のワークシートにより算出した市独自推計は、国立社会保障・人口問題研究所の将来推計との比較では、10年後で1,047人、20年後で1,525人、30年後で2,009人、40年後で2,536人の差で、わずかでしかない。この目標値はあまりに低いと考えるが、もっと新しい政策、施策を織り込んだ数値にする考えはないか。また、この目標値は新たな施策に向け、知恵を生み出そうとする気力につながらないと考えるがどうか。</p> <p>(2) 人口減少の改善は、様々な要素が絡み合ってくるため難しい面もあるが、鈍化させる施策を推進していくことは極めて大切である。これまで市長がトップダウン形式で職員に指示し、取り組んだ施策について具体的に聞きたい。</p> <p>(3) 人口減少に対応するため、20年後、30年後のあるべき具体的な上越像を設定し、「企業誘致はどの程度の質、規模が必要か」、「魅力ある観光都市として世界から認めてもらうための姿」、「子供人口の目標設定」、「子育ての環境づくり」、「環境に配慮した都市づくり」、「若年層の誘導」などの項目に対し、大枠での目標や姿を示すことが大切である。その目標や姿が示されることで新たな政策・施策が生まれ、人口減少を鈍化させることにつながっていくと考えるがどうか。</p> <p>2. 国民健康保険税の負担軽減策について</p> <p>(1) 当市の平成31年度国民健康保険税額は一人当たり103,502円で、県内20市中8番目に高く、世帯当たりでは147,889円で、県内20市中12番目の高さになっている。近隣の妙高市、柏崎市と比較すると大きな開きが生じている。この状況をどのように分析し、保険税軽減に向けた今後の取組をどのように考えているのか。</p> <p>(2) 市長会等を通じて、国に国民健康保険税軽減に向けた交付金等の増額や制度設計の見直しなどの要望を行っていくことは大切であり、市としての取組も重要である。これまでの取組状況と今後どのような取組を進めようとしているのか聞きたい。</p>

令和2年第1回(3月)上越市議会定例会 一般質問 通告書一覧表

順位	質 問 事 項
議席氏名	
13	<p>1. 金谷山公園を将来に引き継いでいくための取組について</p> <p>(1) 金谷山公園は、豊かな自然、さらには歴史や文化にもふれることができ、市民から長く愛されてきた公園である。この公園を将来にしっかりと引き継いでいくためには、時代の要望に沿った計画的な整備計画が必要と考えるが、今後の整備計画に関する当市の考え方について聞きたい。</p> <p>2. 交通渋滞緩和に向けた取組について</p> <p>(1) 新潟県渋滞対策協議会の上越地区ワーキンググループではどのような検討がされているか。また、対策状況について聞きたい。</p> <p>(2) 交通渋滞対策における新たな箇所選定の考え方と、市民意見の反映方法について聞きたい。</p>
9番田中聡	
順位	質 問 事 項
議席氏名	
14	<p>1. 農業労働災害の実態と対策について</p> <p>(1) 春耕期を迎え、農作業が始まる。毎年発生している農作業事故の状況を踏まえ、以下の点を聞きたい。</p> <p>ア 市内における農業労働災害の実態はどうか。</p> <p>イ 市内における農業労働災害補償について聞きたい。</p> <p>ウ 事故防止に向けての取組の実態と今後の方針について聞きたい。</p> <p>2. 障害者の支援について</p> <p>(1) 障害のある人や引きこもりの人への支援について聞きたい。</p> <p>(2) 障害者雇用の創出と就労意欲向上に向けての取組内容を聞きたい。</p>
15番橋本正幸	
順位	質 問 事 項
議席氏名	
15	<p>1. 新潟県病院局の県立病院見直し案について</p> <p>(1) 新潟県病院局が2月10日に明らかにした県立13病院の役割や在り方の見直し案では、柿崎病院について、県の運営から地元上越市の運営へと移行する提案をしている。地元自治体としてどう受けとめたかを聞きたい。</p> <p>(2) 記者会見で県病院局長は、「既に複数の自治体と運営主体に関する協議を始めた」ことを明らかにした。当市もそのひとつに入っているのか。入っているならば、いまの状況を明らかにしてほしい。</p> <p>(3) 厚生労働省が進めている公立・公的病院の再編統合の動きと今回の見直し案との関連をどうとらえているか聞きたい。</p> <p>(4) 今回の見直し案の背景には医師不足があり、それが診療科の閉鎖、入院病棟の縮小、病院経営の悪化につながっている。根本的な問題である医師不足対策を国と県が緊急に行うべきだと考えるが、市長の認識はどうか。</p>
31番橋爪法一	

令和2年第1回(3月)上越市議会定例会 一般質問 通告書一覧表

順位	質 問 事 項
議席氏名	
16	<p>1. 小規模農家への支援について</p> <p>(1) 市の政策は、全般的に大規模農家や法人へ向けたものになっているように思えるが、まだまだ平場で細々とやっている生産者がいる。農業を続けたくても経営が安定せず離農せざるを得なかった人もおり、今後も離農せざるを得ない人が出てくることが想定される。そういった人たちが今後も農業を継続できるようにするための対策は考えられないか。</p> <p>2. 野球場新設の考え方について</p> <p>(1) 令和2年度予算に新野球場の整備の可能性を精査するため、運動公園の土地利用調査を行うための費用が盛られているが、建設するとした場合、現段階でどのような大きさ、整備費、維持費、使い方を考えているのか。</p>
1番 小竹俊之	
順位	質 問 事 項
議席氏名	
17	<p>1. 行政改革などの取組の評価と地域活性化について</p> <p>(1) 少子高齢化等で人口減少が続いており、行政改革などへの住民の不安などもあるように思われる。地域の一体感の醸成について、以下のとおり考えを聞きたい。</p> <p>ア 合併以降、行政改革など地域に与える影響が大きい様々な取組について、総合的にどのように評価しているか聞きたい。</p> <p>イ 地域内のイベントなどを支援しているが、地域活性化のために今後どのように取り組むか聞きたい。</p> <p>ウ 第6次総合計画において、地域拠点や生活拠点が示されている。これら拠点を今後どのようにいかしてまちづくりを進めていくのか聞きたい。</p> <p>2. 小中学校の適正配置について</p> <p>(1) 小学校の適正配置について、基本は理解しているが、保護者も様々な反応をしていると聞く。自治区を超えた見直し等、一步踏み込んだ計画を示せないか聞きたい。</p> <p>(2) 中学校においても生徒数の少ない学校が散見される。将来を見据えた計画を検討できないか聞きたい。</p>
25番 宮崎政國	

順位	
議席氏名	質 問 事 項
18	
29 番 内 山 米 六	<p><b>1. 市町村合併の現時点における総括について</b></p> <p>(1) 人口減少や少子高齢化が顕著となっている。平成の合併による各地域の変化や課題を明確にするとともに、将来のあるべき姿をどう描くかなど、現時点における総括がされているか。また、これら「平成の合併」の包括的な検証を行い、記録として後世に残す必要があると思うが、考えを聞きたい。</p> <p>(2) 合併特例債は、合併当初10年間に638億2,370万円を上限とする発行が可能だったが、新市建設計画の県との協議により、充当額は約390億円に留まった。その後、合併特例債は満額まで活用できるようになり、発行期限は関連法律の成立に伴い、令和11年度までとなった。改めて、その背景と成果、その後の充当事業について聞きたい。</p> <p><b>2. 超人口減少・少子高齢化時代の地域の存続について</b></p> <p>(1) 超人口減少・少子高齢化によって、地域コミュニティの維持が困難な集落が出てきている。当該の住民の皆さんが地域共同社会の一員として安全・安心で幸せな暮らしができるように、町内会連携や自治区が連携する広区連携などにより地域を支え、存続させる必要があると思うが、考えを聞きたい。</p> <p><b>3. 前島密の顕彰事業について</b></p> <p>(1) 前島密は「日本近代郵便の父」と称され、維新の三傑である木戸孝允、西郷隆盛、大久保利通や、志士の坂本龍馬などとともに称賛されるべき郷土の偉人であると固く信じている。前島密記念館と連携し、全市民への新たな周知活動及び観光振興事業を実施するなど、前島密を全国へ強烈に発信する施策を行う考えがないか。</p> <p>(2) 国及び関係団体に働きかけ、前島記念館周辺を整備するとともに、憩いの場や食事処を併設した、例えば「郵政研修センター」などを誘致する考えはないか。</p> <p><b>4. 大潟浄化センターの余力活用について</b></p> <p>(1) 大潟区の下水道未整備地区において整備希望を確認するアンケートを実施している。当初の整備計画から除外される区域はどの程度か。</p> <p>(2) この除外区域により大潟浄化センターに余力が生じた場合、処理区域の見直しを行い、当該センターを活用した効率的な整備について検討する考えはないか。</p> <p><b>5. 食文化の継承及び振興について</b></p> <p>(1) 当市には、発酵食品や雪下・雪室野菜、米など大地の恵みや山海の良質な食材の他、雪国が醸し出す美味しい日本酒など地酒類が豊富であり、また、百年料亭をはじめ多くの食事処には、高度な調理法や加工技術があり、加えて料理を際立たせる器や作法など優れた食文化がある。この優れた食文化を継承し、振興することが極めて重要と考える。そこで、市民や事業者、市の役割を明らかにする「食文化の継承及び振興」の条例を制定し、当市の食文化の魅力を全国に発信する考えはないか聞きたい。</p>